



ある日 私の娘は、救急車で搬送中に呼吸が停止したことがあります。髄膜炎でした。

もともと肺炎を繰り返すほど体の弱い子どもでしたが、肺炎と喘息の発作も重なりけいれんを起こし病院へ着くとすぐに人工呼吸器をつけられ、医者からは、「50%は覚悟してください。」と、半分死を告げられたあの夜。私は自分を追い詰め続け、死にたかった…。

「私が死んだら、この子が助かるのではないかな…」

弱い体に生んでしまった娘に申し訳ない気持ちでいっぱいになり、どうにもならないことにもがき、悩み、苦しんだ長い夜…。

今…、

娘が生きている当たり前前に感じる今を感謝の気持ちで過ごしたい。



これは、ある雑誌に投稿された文章です。
親にとって一番気がかりなのは、なんと言っても我が子のことです。風邪を引いていないか。いじめられていないか。勉強はついていっているだろうか。事故にあっていないだろうか…。

いつも我が子のことが頭の片隅から消えません。命に代えても守りたい。それが我が子に対する親の思いです。

そんな大切なお子さんの成長に、ほんの少しでも寄り添うことができたいと思っています。2学期も教育支援室をご活用ください。

教育支援室室長 二宮 一成

お知らせ

☆ 療育・教育相談（上岡一世先生）

第3回 9月20日(木) 第4回 11月8日(木)
第5回 1月17日(木) 第6回 3月7日(木)

☆ ミュージック・ケア（音楽療法）

第4回 11月10日(土) 第5回 12月22日(土)
第6回 2月9日(土)



詳しい内容を知りたい方、参加を希望される方は、教育支援室までお電話ください。

教育支援室の情報が八幡浜市公式ホームページに！

かねてより、教育支援室からの情報を公開できるホームページを立ち上げたいと願っていました。

この度、八幡浜市公式ホームページの中に、教育支援室のページを作っていただきました。各小・中学校ホームページのような日々の更新はできませんが、通信や事業の案内などを載せていく予定です。

パソコンやスマホからインターネットを立ち上げ、「八幡浜市 教育支援室」と入力して検索すれば、すぐに入っていきますので、一度覗いてみてください。



『教育支援室文庫』～気軽にお立ち寄りください～



『きりんカフェ』開催のご案内 〈登校しづらいお子さんをもつ保護者の会〉 ☆☆☆個別相談☆☆☆

昨年度立ち上げた「きりんカフェ」ですが、残念ながら2月と6月のきりんカフェへの参加者はありませんでした。その原因として、誰が参加するのか、何人参加するのかわからず、不安な気持ちが優先して申し込みづらいことや、お仕事の関係で休日でない、時間がとりづらいということがあるのではないかと思います。



登校しづらいお子さんを持つ保護者にとって、悩みや辛さを話せる場として、「きりんカフェ」が少しでも心安らぐ時間になればと思っています。

そこで、今回は、保護者一人一人の悩みをゆっくり聞く機会として、休日を含んだ下記の日程にて個別相談を開催することにしました。学校へ行きづらいお子さんをお持ちの保護者のご参加をお待ちしています。

- 1 期日 9月21日(金)・22日(土)・23日(日)
- 2 場所 教育支援室（保内庁舎1階）
- 3 時間 申し込み時にご相談ください。
- 4 申込み方法
9月20日(木)までに、お申し込みください。
☎ 21-6864
メール sien1@yawatahama.ed.jp 二宮まで

※ 今回、きりんカフェの一環として、不登校（傾向）の個別相談としておりますが、いじめ・不登校に関する相談は年中、いつでも受け付けていますので、この期間にかかわらずご連絡ください。

＝保護者座談会＝

第1回にこにこみかんトーク（5月29日）

第1回のにこにこみかんトークは、女子会バージョンとして、参加者・スタッフの全員が女子のみで行いました。

お茶を飲みながら、楽しくわいわい話しました。特にテーマは設けずに自由に話し、異学年の方の情報や先輩ママの経験談を聞くことができ、大変有意義な時間を過ごしました。

第2回は、9月27日(木)に和室で！

第2回は、ゆめみかん2階の和室で、膝をつき合わせた座談会(女子会)を計画しています。

子どもたちが自分らしくのびのびと過ごせるように、子育ての悩みなど何でも相談できる有意義な会にしたいと思います。

参加を希望される方は、お気軽に教育支援室までお電話ください。

- ☆ 日時 9月27日(木) 10:00～11:30
- ☆ 場所 ゆめみかん2階 和室





楽しく学んだSST (ソーシャル・スキル・トレーニング)



第1回コミュニケーションスキル (6月17日)・第2回生活スキル (7月26日)・第3回学校生活スキル (8月20日)

今年度計画していますSST 4回のうち、3回が終了しました。SSTでは、発達に支援の必要な子どもたちが、苦手を克服し、やる気を引き出す活動を経験しながら、必要なコミュニケーション能力を身に付けていくことを目指しています。

7月26日(木)に行った第2回の生活スキル上学年グループでは、「お手伝いスキル」を体験しました。台拭きの仕方について、雑巾のしぼり方や台の拭き方の説明を聞き、実際に練習を繰り返しました。

最後に一人一人、台拭きを披露しました。みんな意欲的に取り組み、上手に台拭きができるようになりました。ここで学んだスキルを、夏休み中、家庭で実践していくことを約束しました。

スタッフとして協力していただいた先生方、ありがとうございました。

次回の第4回は、12月26日(水)に「スポーツスキル」を計画しています。



夏休み 親子イベント

アートセラピー〔芸術療法〕 (7月23日)

親子総勢12名が、保内中央公民館にて、色彩アトリエ「ま・しろ」の白石弘美先生を講師に、アートセラピーを行いました。アートセラピーとは、創作活動を通して、物作りの楽しさを味わいながら、自由でのびやかな心を育て、気持ちの発散や安定を図ることをねらいとしています。



今回のテーマは、「島を作ろう」。紙粘土で思い思いの島を作り、最後にみんなの島々を結びました。

写真のように、彩り鮮やかな世界が広がりました。

iPad (8月17日)

無料で使えるアプリを紹介してもらい、実際に親子で体験しました。



前半はコミュニケーション・スキルで絵カード機能や筆談のアプリを使いました。後半は、学習・気持ち・生活スキルで、タイマーやスケジュール機能のあるアプリを使いました。

自分で考えたり、お母さんに相談したりして、集中して操作していました。

自分に合ったアプリを継続して活用すれば、楽しくスキルが身に付いていくなと感じました。



学校生活支援員研修会 (8月8日)

市内の幼稚園、保育所、小・中学校の学校生活支援員46名が参加して八幡浜市保内庁舎で研修会を行いました。八幡浜市発達障がい支援アドバイザー星野礼子先生の講話「よりよい支援を目指して」を通して、発達障がいの子どもたちの受け止め方や支援の在り方について、研修を深めました。

講話の後、8グループに分かれて話し合いました。支援をしていく上でのそれぞれの悩みや喜びに共感したり、違いに気付いたりして、互いに思いを共有し合うことができたようです。

この研修会で学んだことを、2学期からの子どもたちの支援に活かしていただければありがたいです。



ミュージック・ケア (7月24日・8月28日)

ミュージック・ケアの良いところは、リズムに乗りながら体全体を使って楽しく活動するところです。

「ボギー大佐」の曲では、いろいろな楽器を使って演奏しました。みんなで合奏するところと、先生の合図に合わせて自分の打楽器を演奏するところがあり、楽しい中にも集中して取り組むことができました。



増加傾向にある支援を要する子どもや、家庭・学校をサポートしていきます。

教育支援室 (保内庁舎1階) 困ったことがあったら、いつでもご相談ください。

☆ 電話相談・来室相談 (八幡浜市教育委員会教育支援室) ☎ 0894-21-6864 月～金 8:30～17:00

☆ 八幡浜いじめ110番 (八幡浜市教育委員会教育支援室) ☎ 0120-805-415 月～金 8:30～17:00

☆ 警察安全相談 (八幡浜警察署) ☎ 0894-22-0110 24時間受付

☆ いじめ相談ダイヤル24 (愛媛県教育委員会) ☎ 0120-0-78310 24時間受付

☆ こどもの人権110番 (法務局) ☎ 0120-007-110 月～金 8:30～17:15

☆ 児童相談所全国共通ダイヤル (厚生労働省) ☎ 189 (いちばやく) 児童虐待通報電話 24時間受付

